

## 第 43 回(2018 年度)地域安全学会研究発表会(秋季)に参加しました(2018/11/2-3)

場所：静岡県地震防災センター（静岡県静岡市）  
 参加者：佐藤翔輔准教授，馬場（M2），新家（M1）

11月2日(金)～3日(土)の2日間、静岡県地震防災センター（静岡県静岡市）で地域安全学会の秋季研究発表会が開催されました。地域安全学会は、研究者、技術者、国や地方自治体の実務家などによる、自然災害や人為災害を対象として地域の安全問題に関する研究を行う学会です。研究室からは計3名が参加しました。査読論文の口頭発表では、佐藤翔輔准教授が登壇し、一般論文発表では、馬場（M2）と新家（M1）のポスター発表が行われました。著者及び論文名は次の通りです。今回勉強したことを今後の研究活動に活かしていきたいと思っております。

### 【査読付きセッション】

佐藤翔輔、今村文彦：過去の災害対応の経験は継承されたのか・活かされたのか？：東日本大震災で対応した宮城県職員を対象にした質的調査結果と提案

### 【一般セッション】

馬場亮太、佐藤翔輔、今村文彦：来訪者を対象とした新しい津波避難誘導の試み 一宮城県七ヶ浜町菖蒲田海水浴場での「オレンジフラッグ」の適用一

新家杏奈、佐藤翔輔、今村文彦：岩手県陸前高田市と宮城県気仙沼市を対象にした津波避難行動の比較分析

柳谷理沙、佐藤翔輔ら：「Team Sendai（チームセンダイ）」による被災自治体職員の災害対応の継承に関する研究 **※優秀発表賞受賞**

橋田和明、佐藤翔輔ら：「全国統一防災模試」にみる国民の災害対応知識の傾向分析 **※優秀発表賞受賞**

松川杏寧、寅屋敷哲也、杉安和也、佐藤翔輔ら：「地域安全学 夏の学校 2018-基礎から学ぶ防災・減災-」：地域安全学領域における若手人材育成 その3

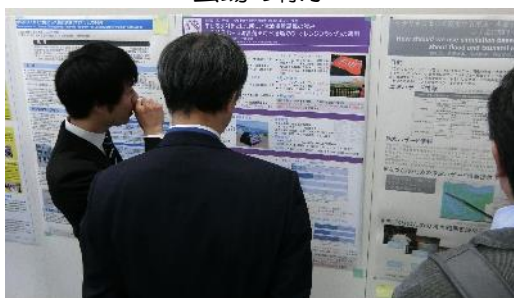
※ 著者名は、筆頭者と研究室メンバー（下線）のみ記載



会場の様子



佐藤翔輔准教授の研究発表



馬場（M2）のポスター発表



新家（M1）のポスター発表

（文責：新家）